令和４年度県南広域振興局の取組方針

|  |  |
| --- | --- |
| 目指す将来像 | 人とのつながり、県南圏域の産業集積や農林業、多様な地域資源を生かしながら、暮らしと産業が調和し、世界に向け岩手の未来を切り拓く地域 |

【令和４年度の取組方向】

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ　多様な交流が生まれ、一人ひとりが生涯を通じて健やかにいきいきと暮らせる地域  【基本方向】  ①　質の高い医療介護サービスを提供できる体制構築、関係団体との連携による環境保全の取組  ②　安全・安心な生活を支える社会資本整備・維持管理  ③　国際化を見据えた生活環境整備、魅力ある地域づくり | Ⅱ　世界に誇れる産業の集積を進め、岩手で育った人材が地元で働き定着する地域  【基本方向】  ①　地域企業の技術力と競争力の向上等による一層の産業集積の推進  ②　地域の伝統産業の振興  ③　圏域の産業を支える人材の確保・育成・定着 |
| １　健やかに安心して暮らせる地域社会をつくります  【健康づくりの推進】  ①　生活習慣病の予防に向け、スーパーマーケット等と連携し、健康的な食生活実践のための意識啓発  ○がん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数(人口10万人当たり)  H28:297.4人→R4:266.9人（男性）　H28:152.4人→R4:130.3人（女性）  ②　心の健康の知識を持ち、地域や職場での見守りができるゲートキーパーの養成等の総合的対策に向けた研修等の開催  ○自殺死亡率(人口10万人当たり)H29:21.5人→R4:17.5人  【地域医療の確保充実と医療と介護等の連携体制の構築】  ①　医療職の人材確保に向け、高校生を対象とした医療セミナーの開催  ②　介護・保育職の人材確保に向け、高校生を対象とした福祉カフェ等の開催〔広新規〕  【障がい者の自立活動の支援】  ①　障がいへの理解促進に向けた講演会等の開催  ②　農福連携の推進に向けた障がいサービス事業者と農業者とのマッチング支援  【結婚支援対策・子育てしやすい環境整備】  ①　「いわて子育てにやさしい企業等」認証制度の普及拡大、「いわて子育て応援の店」の協賛店拡充  ○「いわて子育てにやさしい企業等」認証件数（累計）H29:39社→R4:139社  ２　快適で安全・安心な生活環境をつくります  【環境保全の推進・野生鳥獣の保護管理・動物との共生社会の実現】  ①　「いわて地球環境にやさしい事業所」認定制度の普及拡大、エコスタッフの養成に向けた研修等の実施  ②　有害鳥獣の個体数管理の役割を担う狩猟者の育成と鳥獣被害防止に向けた普及啓発  ○新規狩猟免許取得件数（累計）H29:116件→R4:796件  ③　多頭飼育問題に関連する関係機関等の情報共有・意見交換を行う検討会の開催  【安全・安心の確保】   1. 通学路の歩道整備の推進や、橋梁の耐震補強、水位周知河川の指定等防災・減災対策の推進   ３　一人ひとりがいきいきと生活できるコミュニティをつくります  【地域の国際化への対応・地域コミュニティの形成】  ①　ＩＬＣ関係者など、外国人が安心して医療を受けられる体制の整備や災害時の外国人支援体制の構築のため、奥州市国際交流協会と連携し、医療通訳等のスタッフを育成する研修会の開催〔地一部新規〕  ○医療通訳研修会修了者数（累計）H29:32人→R4:60人  ②　関係人口拡大に向け、仙台圏在住の学生・社会人を対象としたワークショップの開催とフォローアップの実施〔広新規〕  ○地域活性化イベント等による事業創出数H29:0（事業/年）→R4:2件（事業/年） | １　ものづくり産業の集積を進め、競争力を高めます  【ものづくり企業の競争力強化】  ①　ものづくり企業の自動車産業や医療機器産業の参入促進につながる品質マネジメント講座や、　企業ニーズに対応したオーダーメイド研修の開催  ②　ものづくり企業の生産性向上の取組支援のため、第４次産業革命技術（ＩｏＴ等）の高度技術者養成講座の開催による導入支援、盛岡局と連携したＩＴ企業とものづくり企業とのマッチング支援  ○ものづくり関連分野の製造品出荷額H28:12,910億円→R4:14,900億円  ○東北地域ものづくり関連分野の製造品出荷額における県南地域のシェアH28:12.6％→R4:15.0％  【自動車・半導体産業への参入促進】  ①　ものづくり産業アドバイザーによる新規参入・取引拡大に向けた企業訪問や現場改善指導の実施  【伝統産業の振興】  ①　伝統産業の魅力発信と交流人口の拡大に向けた「オープンファクトリー五感市(ごかんいち)」の開催支援や、参加企業間・異業種とのコラボ商品開発・コラボ企画の展開支援  ○伝統産業の各種イベント等への来場者数（累計）H29:－人→R4:6,000人  【道路整備による産業振興】  ①　広域的な物流の効率化、生産性の向上につながる道路整備（一関北上線 谷地）  ○物流の基盤となる道路整備延長（累計）H29:０ｍ→R4:15,400ｍ  ２　ライフスタイルに応じた新しい働き方ができる環境づくりと人材育成による地元定着を促進します  【人材確保、地域企業の理解促進】   1. 企業・事業所における人材育成の取組及び働き方改革への支援、高校生を対象とした地域企業を知る企業ガイダンスや出前授業の実施〔広新規〕   ○高卒者の圏域内就職率H29:63.9％→R4:85.0％  ②　「いわて県南広域企業ガイド」の高等学校等への設置や配布、ホームページ掲載・ＳＮＳ発信による生徒・保護者等への地域企業の情報提供〔広新規〕  ○企業ガイド（サイト）閲覧数　H29:3,782回→R4:8,000回  【若者の職業意識・地元志向の醸成、企業の人材育成】   1. 職業意識の醸成に向け、県内就業・キャリア教育コーディネーターや就業支援員によるキャリア教育支援、小中学生を含めた企業見学・出前授業の実施   ②　県南地域の強みを生かした人口減少対策の検討・実施に向け、管内市町や団体等と連携した「南いわて移住定住戦略会議」の設置及び県南地域の強みを生かしたモデル事業の検討〔広新規〕  ③　Ｕ・Ｉターンの促進に向け、首都圏等在住者を対象としたセミナーの開催〔広新規〕  ○市町村窓口・移住相談会等における移住相談受付数　H29:650回→R4:700回 |
| 令和４年度県南広域振興局の取組方針  【令和４年度の取組方向】 | |
| Ⅲ　世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な魅力の発信により多くの人々が訪れる地域  【基本方向】  ①　平泉の文化遺産などの歴史文化や食文化などの地域の魅力発信による観光振興  ②　観光客やビジネス客の受け入れのためのホスピタリティ向上 | Ⅳ　米・園芸・畜産や林業などの多様な経営体が収益性の高い農林業を実践する地域  【基本方向】  ①　企業的経営体の育成、収益性の高い産地の形成、活力ある地域づくりの推進  ②　林業の担い手の育成・確保、低コスト林業による森林資源の循環利用、特用林産物のブランド力回復と販路拡大 |
| １　地域の魅力の発信による交流を広げます  【観光振興による交流拡大】   1. 市町、関係団体等との協働により、世界遺産「平泉の文化遺産」を核とした地域の魅力を体感できる観   光コンテンツの造成  ②　県南圏域の特性を踏まえ、教育旅行やビジネス客等をターゲットにした観光商品造成の試行・検証  〔地新規〕  ③　旅行市場のトレンドの変化に対応した観光事業者向けの研修会・意見交換会の開催  ○県南圏域の観光入込客数（延べ人数）H29:1147.4万人回→R4:1173.1万人回  【スポーツによる交流拡大】  ①　市町との連携事業「いわて県南レジェンドランナーズ」は、新型コロナウイルス感染症及び県南地域のマラソン大会の動向に応じ、見直しつつ開催  【道路整備による観光振興】  ①　県内各地の観光地を周遊する道路整備（釜石遠野線 笛吹峠）  ○観光地へのアクセス道路整備延長（累計）H29:－ｍ→R4:15,910ｍ  ２　食産業のネットワークを活用し、交流人口の拡大を図ります  【食による交流拡大】  ①　地域食材をＰＲする「旬彩ごほうびフェア」の広域開催、県南地域の魅力ある食材の発掘・磨き上げや南いわての食の体験メニューの造成〔地一部新規〕  ○地産地消イベント参加人数　H29:－人→R4:28,800人  ②　貨客混載バスを活用した地域間交流を促進する「ふるさとバスケット（BUS・助っ人）」プロジェクトの取組内容を拡大・発展〔地一部新規〕  【国内外への取引拡大】  ①　釜石港を起点とする小口混載輸出ルートの利用促進や海外販路開拓に向けたマーケティング調査の実施〔広新規〕  ②　「南いわて食産業クラスター形成ネットワーク」を活用し、経営課題に即した分科会の設置による企業間連携の体制づくりや、仙台圏での大手卸売企業主催展示会に出展〔地一部新規〕  ③　管内食品事業者とバイヤーのマッチングに向けたビジネス交流会の実施  ○食料品製造出荷額H28:837億円→R4:879億円  ○商談会での取引成立件数H29:99件→R4:120件  ３　文化芸術を生かした地域づくりを進めます  【伝統文化等の魅力発信】   1. 紙芝居動画（DVD）や「ケロ平」の活用による平泉文化の紹介を通じ、「平泉」の理念と魅力をわかりやすく発信   ②　文化芸術とふれあう機会を創出するため、文化芸術関係団体等を対象に研修会の開催  ○文化芸術活動研修会参加者数（累計）H29:－人→R4:100人 | １　企業的経営体が中心となった収益性の高い産地の形成と協働・連携による農村地域の活性化を進めます  【企業的経営体の育成】  ①　若手経営者の経営改善意識向上・発展に向けた研修会・意見交換会の開催  ②　新規就農者確保に向けた就農相談の実施や、新規就農者を対象とした研修会の開催〔広新規〕  ○企業的経営体の育成対象数（累計）H29:19経営体→R4:70経営体  【産地の育成・強化】  〔米〕リモートセンシング技術の活用、スマート農業技術普及のための実演会や研修会の開催  米穀専門店との連携を密にした、品質向上と流通拡大に向けた意見交換会や産地ツアーの開催  ○米のオリジナル新品種販売数量H29:1,738ｔ→R4:4,871ｔ  〔園芸〕大規模園芸経営体育成のための技術及び経営の重点支援、農福連携を志向する農業者と福祉施設のマッチング支援  ○重点園芸品目の系統販売額H29:4,580百万円→R4:5,050百万円  〔畜産〕担い手の経営規模拡大に係る研修会の開催、乳房炎・暑熱ストレス対策のモデル実証、牛伝染　性リンパ腫感染予防に向けたモデル事業の実施〔地一部新規〕  【農畜産物のブランド化・高付加価値化、農村地域の活性化】  ①　地理的表示保護制度（GI）等を活用した他産地との差別化支援  ②　束稲山麓地域世界農業遺産認定推進協議会による世界農業遺産認定に向けた取組を支援するとともに、企業や地域住民等との協働・連携活動を促進し地域活性化に向けた取組支援〔地拡充〕  ○農業産出額H28:974億円→R4:987億円  ２　森林資源の循環利用により、林業・木材産業を振興します  【担い手の育成・確保、ＩＣＴの導入等による経営効率化】  ①　林業の担い手確保に向け、高校生や林業就業者を対象とした森林・林業の職業学習・作業体験会の開催  ○林業技能者数（累計）H29:163人→R4:210人  【未利用資源を含む木材の利用促進・安定供給】  ①　松くい虫被害材（アカマツ）の有効利用手法の実証  ②　木育推進のため出張展示の開催  ③　地域材の需要拡大に向けた林業事業体間連携の取組支援  〔地一部新規〕  ○木材生産額H29:5,120百万円→R4:5,200百万円  【特用林産品の生産振興】  ①　原木しいたけの栽培指導・原木の安定供給の支援  ○乾しいたけ植菌本数H29:119千本→R4:132千本  ②　野生山菜等の出荷制限解除に向けた調査と解除後の出荷管理・指導  ③　林間畑わさびの新規栽培希望者への講習会の開催や、栽培の手引きの作成・配布、栽培技術の普及・定着のための定期巡回指導等の実施 |